



自ら進路を切り開く

進路通信

No.10

松原市立松原第六中学校 令和3.9.

高校選びのポイント

1学期の進路学習で、高校を選ぶときのポイントとして何を大事にするかを1人1人考えました。その後各班で話し合いをし、まとめたランキングを集計すると以下になりました。

1位 学力

2位 授業内容(卒業後の進路)

3位 校風(先生や先輩の雰囲気)

4位 通学時間・手段

5位 費用

6位 施設・設備の充実

7位 制服

8位 友達が行くかどうか

9位 部活動

10位 その他(校則、行事、バイト、学食のメニューetc)



1人1人大切にするポイントの比重は違うと思いますが、どれも大切なポイントです。もう一度、志望校を決定する際の参考にしていきましょう。

1 学力

「そもそも、学力がないと行きたい高校に合格できない。」という理由で、学力を1位に選んだ生徒が多かったようです。他には、「できるだけ学力の高い高校に入りたい。」という生徒や、逆に「入ってから苦勞しないように、学力に余裕のある高校を探したい。」という生徒もいました。「入学してから授業についていけるのか。」も大切な視点です。

2 授業内容（卒業後の進路）

「何故高校に行くのか？」それは、将来に必要な力をつけるためです。自分の得意なこと、不得意なこと、興味関心、高校卒業後の進路、将来つきたい職業なども考慮しながら高校で何を学びたいのかをもう一度考えましょう。



3 校風（先生や先輩の雰囲気）

学校の雰囲気は、パンフレットやホームページを見ただけではわかりません。実際に足を運んで自分の目で見ておくことが大切です。2学期も学校説明会や体験入学を開催している高校がたくさんあります。**教室や渡り廊下に掲示してある一覧表を見て、積極的に申し込みをしていきましょう。**

4 通学時間・手段

意外と重要なのがこの項目です。中学校は歩いて通うことができましたが、高校は距離が遠くなります。悪天候の日や、朝の通勤ラッシュも侮れません。「3年間毎日通う」ことを考えて、通学方法を確認しておきましょう。裏面に進路委員の生徒が調べてくれた通学時間や通学費用の一覧表がありますので、ぜひ参考にして下さい。多少の誤差や金額に幅があるかもしれませんので、**実際に高校まで足を運び、自分自身でも確認しておいてください。**

5 費用

高校は義務教育ではありませんので、今まで以上に費用がかかります。そして、高校によって費用は大きく異なります。実際にどれくらいの費用がかかるのかを募集要項などで確認しておきましょう。また、現在は保護者の収入によって**授業料が無償になる制度**や、必要な費用を無利子で借りることができる**奨学金制度**がありますので上手に活用しましょう。（大阪府育英会奨学金の申し込みの締め切りは9月30日です。）